

# 活動実施報告書(令和元年度)

名称: 紫原保育園

所在地: 鹿児島市紫原3 町 番地  
丁目 4 番 19 号

電話番号: 099-254-0083

4月:

取組内容	活動の様子(写真等)
<p>ごみや資源物について知り、実際に家庭や保育園で出るごみを見ながら分別の方法やリサイクルできるものについて学ぶ。</p>	
取組結果・感想等	
<p>ペットボトルやお菓子の空き袋など身近なごみがリサイクルできることがわかり、各クラスのごみ箱にもステッカーを張り子ども達一人一人がエコに取り組めるように工夫した。</p>	

5月:

取組内容	活動の様子(写真等)
<p>以上児クラスを対象にクラスでそれぞれナスやトマト、ピーマンなどの夏野菜を植えた。毎日水やりや生長観察を行い、自分たちで育てた野菜をカレーライスに入れて残さずおいしく食べる。</p>	
取組結果・感想等	
<p>実際の苗を用いて、どの野菜の苗かクイズをした後に戸外に出て、各クラスのプランターや花壇にそれぞれ苗を植えていった。小さな苗に「おおきなあれ!」と優しく声を掛ける等、野菜の苗に愛着を持つことができた。夏の収穫のころにはみんなでカレーを作り残さず食べる予定である。</p>	

6月:

取組内容

手作りの紙芝居を用いて地球規模の目線から水や電気の大切さや無駄遣いをしない事を学ぶ。

取組結果・感想等

何げなく使っている水や電気には限りがあることがわかることで子ども達から「大切に使おう」と声があがった。なくてはならないものとして子どもたちへの意識付けとなった。

活動の様子(写真等)



7月:

取組内容

5月に苗を植えた野菜が収穫時期に入り、毎日のようにすこしずつ各クラスで収穫してきた。栄養士を中心に給食のカレー作りを行い、野菜クイズを交えながら楽しくクッキングを行う。

取組結果・感想等

この日の為に各クラスでコツコツと収穫した野菜で給食のカレークッキングを行った。栄養士を中心に縦割りになり保育士も補助に入りながら野菜切りから始めた。クッキングには慣れていて手順通りスムーズに行えた。カレーもおいしくとても食が進んでいた。

活動の様子(写真等)



8月:

取組内容

以上児クラスを対象にかごしま環境未来館へ見学に行く。案内の方の話の聞いたり展示物を見てリサイクルや自分でできるエコ活動について考える。

取組結果・感想等

バスに乗ってかごしま環境未来館へ行った。初めて来館する子がほとんどで新鮮だったようだ。段ボールで作成された遊具に興味を持ちとても楽しんでた。

活動の様子(写真等)



9月:

取組内容

毎年の取り組みとして、エコマザー活動の方を招いて環境紙芝居を披露していただく。

取組結果・感想等

エコについての話を紙芝居で見せてくださった。とても分かりやすく、家や園の中でも気づいて取り組める話で、話を聞いた後、「ちきゅうをまもらないといけないね」と、子供たち同士で話す姿や、水道などで遊んではいけないなど、自分たちで気づいて行動する姿が見られた。

活動の様子(写真等)



10月:

取組内容

以上児クラスがJAの芋畑へ行き、芋ほりを体験し、自分が収穫したサツマイモを自宅に持ち帰り家庭でおいしくいただく。

取組結果・感想等

今年の芋畑は広く豊作だったため、子ども達も芋を掘る楽しみが増え積極的に参加していた。自分で掘ったサツマイモを家庭に持ち帰ることで命の大切さを家庭のなかでも話題にしてもらい残さず食べてもらう。

活動の様子(写真等)



11月:

取組内容

毎日食べている給食をパネルを使って3色食品群に分ける。

取組結果・感想等

栄養素のことを考えながら三食食品群の表に当てはめることによって、食べ物を残さないという子どもたちの意識が加わり、今まで以上に食べ物を大切にし、好き嫌いをなく食べるという気持ちが高まったように感じた。

活動の様子(写真等)



12月:

取組内容

北部清掃工場のリサイクルプラザへ行き、リサイクルについて知る。

取組結果・感想等

リサイクルプラザでは担当職員の方に工場の中を案内してもらい、実際にプラスチックや缶・ビンの仕分け作業の様子を見学させてもらい子ども達からは感嘆の声が上がった。ごみを減らす必要性やリサイクルの大切さを身をもって実感し、各自家庭や園で実践していきたいと思う。

活動の様子(写真等)



1月:

取組内容

身近な廃材を使っておもちゃ作りをする。

取組結果・感想等

身近な廃材を使って子どもたちが思い思いに作りたいものを自由につくった。子どもたちの方から「リサイクル」や「もったいない」という言葉も出てきて、再利用することの大切さを制作を通して感じる事ができていた。

作った作品を眺めながらとても満足している様子で、「またつくりたい!」という言葉も聞かれた。

活動の様子(写真等)



2月:

**取組内容**

先月、廃材を使っておもちゃや食べ物を作った物を使いお店屋さんごっこを行う。

**活動の様子(写真等)**



**取組結果・感想等**

今回は年長児が主体となりお店屋さんを行ったが、廃材のできた品物と、お金のやり取りを楽しむことで、「またしたい」との声も上がり各クラスでも廃材遊びに繋げ、いつもなら捨ててしまう物もおもちゃへの再利用でき、「これなにかできるね」と、ごみへの意識が変わってきた。

3月:

**取組内容**

エコ活動の1年の取り組みを振り返り、反省や今後の取り組みについて話し合う。

**活動の様子(写真等)**



**取組結果・感想等**

クラスでの取り組み、個人での取り組みについて話を聞くと、それぞれが色々な物に対して「もったいない」という意識が強くなっているように感じた。物を大切にする。という意識がついてきたように思う。

**1年間取り組んだ感想・ご意見**

一年間のエコ活動を通して、水道の使い方(水の出す量)、ごみの分別の仕方(ごみ箱の分別)など、何より、どんな物でも無駄づかいしないという子供たちの意識が変わっていく姿が見られた。食に対しても、「残さず食べ、関わった人々への感謝の気持ちを持つ姿もみられるようになり、とても良い取り組みであったと思う。今後も、子どもたちが率先してエコ活動に取り組めるよう、活動、環境、声掛けを進めていきたいと思う。